

【05】リフレッシュエリアは、密集しないように利用ルールを設定し、飛沫対策や接触対策ができています

リフレッシュエリアや食堂は、マスクを外す場面ともなります。集わずに、静かに食事や休憩ができるよう工夫しましょう。

安全策を図りながら気分転換したい

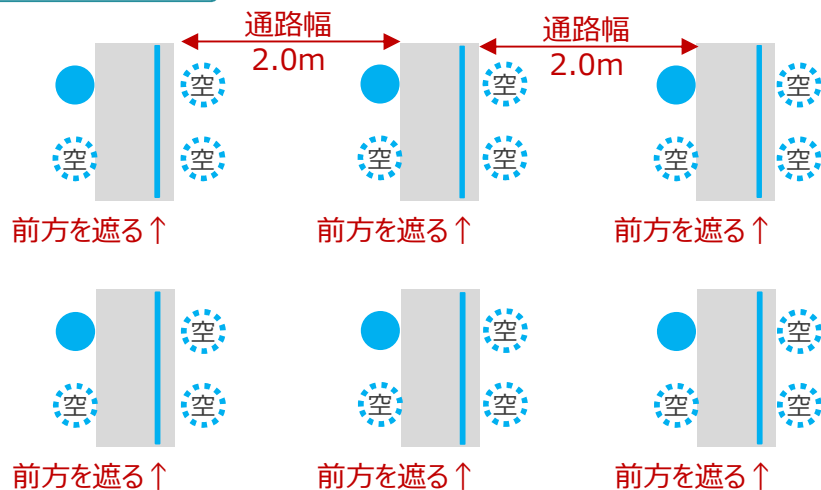
- ① 一度に昼食や休憩する人数を減らし（時間を分散）、長居しないようにしましょう
- ② 1席空け、対面での喫食を避けましょう（可能であれば同じ方向で着席）
- ③ こまめな換気（可能であれば常時換気）をしましょう
- ④ 共有物品（テーブル・イス・パネル・自販機ボタンなど）は定期的に消毒しましょう

参考）厚生労働省労働基準局 職場における新型コロナウイルス感染症への感染予防及び健康管理について



退席時の清掃グッズを設置する工夫

社員食堂例



開放感のある場所で気分を変えて



- ・グリーンのある場で心を休ませる
- ・窓向きの推奨



ソファーベンチやカウンターテーブルを配置し、モードチェンジやソロワークを

リフレッシュエリア例

